

### 申込記入例

- ① 催し名・コース
- ② 郵便番号・住所
- ③ 氏名(ふりがな)
- ④ 年齢
- ⑤ 電話・FAX番号

往復はがきの場合は返信用の宛名面にも郵便番号・住所・氏名を記入

※原則①～⑤を全て記入  
 ※区内在勤・在学の場合は⑥勤務先(所在地)・学校名を記入  
 ※記事内に指定がある場合は⑦その他記載事項を記入  
 ※原則1人1枚

#### 申込先に住所がない場合の宛先

〒173-8501 板橋区役所(住所記入不要)  
 ○○○課○○○係

## いたばしの郷土芸能

区内には、無形民俗文化財に指定されている郷土芸能が多くあり、保存会の方によって大切に継承されています。今回は、5つの郷土芸能と伝承に向けた取組を披露します。

▶とき=2月25日(日)13時~16時30分▶ところ=

成増アクトホール▶出演=赤塚諏訪神社田遊び保存会、徳丸北野神社獅子舞保存会、徳丸四ツ竹踊り保存会、神田流神明囃子保存会、相模流萩原由郎社中、成増ヶ丘小FLLロボットチーム  
 ▶定員=450人(先着順)※当日、直接会場へ。



赤塚諏訪神社田遊び



徳丸四ツ竹踊り

問合 生涯学習課文化財係 ☎3579-2636

### 体験・観賞

#### ロスフラワー(廃棄予定の花)でフラワーボトル作り

▶とき=2月20日(火)10時30分~12時30分▶講師=ATELIER f. 藤川佳代▶対象=区内在住・在勤・在学の方▶定員=15人(申込順)▶費用=1000円▶持物=エプロン・花ばさみ(お持ちの方)▶申込=2月3日(土)朝9時から、電話で、リサイクルプラザ※同プラザホームページからも申込可

#### パネル展「ロスフラワーに新たな命を吹き込む活動」

▶とき=2月29日(木)まで、9時~17時▶内容=花のロス削減の取組

【いずれも】

▶ところ・問=リサイクルプラザ ☎3558-5374

#### 植物画教室

▶とき=2月22日(木)13時30分~15時30分▶内容=水彩画▶講師=植物画家 菅野結花▶対象=高校生以上▶定員=15人(抽選)▶費用=1000円※入館料が別途必要▶ところ・申込・問=2月13日(必着)まで、はがき・FAX・Eメールで、熱帯環境植物館(〒175-0082高島平8-29-2) ☎5920-1131 ㊟5920-1132 ㊚nettaikan@seibu-la.co.jp<月曜休館。ただし2月12日(休)は開館し13日(火)休館>※申込記入例参照

#### 大原サークル公開教室

##### 初心者向け社交ダンス

▶とき=2月27日~3月19日の毎週火曜、4日制、18時30分~20時30分▶対象=区内在住・在勤・在学の方▶定員=20人(申込順)▶ところ・申込・問=2月5日(月)朝9時から、直接または電話で、まなぼーと大原 ☎3969-0401<第3月曜休館>

#### イグルー作りに挑戦

▶とき=3月26日(火)~28日(木)(2泊3日)※26日(火)朝8時に区役所集合・28日(木)18時解散予定▶宿泊=国立妙高青少年自然の家(新潟県妙高市)▶内容=雪遊び・イグルー作り・イグルーでの宿泊体験▶対象=小学4年~高校生▶定員=24人(抽選)※7人以下の場合は中止▶費用=3万6000円※申込方法など詳しくは、植村冒険館ホームページをご覧ください。▶問=同館 ☎6912-4703<月曜休館。ただし2月12日(休)は開館し13日(火)休館>※本事業は、民間旅行会社への委託事業です。



### 友好都市・中国北京市石景山区写真展



▶とき=2月5日(月)~16日(金)の平日、9時~17時▶ところ=プロモーションコーナー(区役所1階)▶内容=石景山区の街並み・風景



問合 (公財)板橋区文化・国際交流財団(グリーンホール内) ☎3579-2015

### 日本語スピーチ大会

▶とき=2月18日(日)14時~17時▶ところ=グリーンホール2階ホール▶内容=外国籍の方による日本・自国の文化などをテーマにしたスピーチなど▶定員=200人(先着順)※当日、直接会場へ。



日本語学習の成果をご覧ください

問合 (公財)板橋区文化・国際交流財団(グリーンホール内) ☎3579-2015

### いたばし子育て広場

#### ファミリー・サポート・センター事業

生後43日~12歳までのお子さんの育児援助を希望する方に、有償ボランティアの方々が原則1対1でお子さんをお預かりする、子育てを地域で相互援助する事業です。※会員登録が必要。登録方法など詳しくは、区ホームページをご覧ください。



詳しくはこちらから▶



問合 子ども家庭総合支援センター子育てサポート ☎5944-2381(平日、9時~17時)

ファミリー・サポート・センター援助会員 島田未加子さん



安心してご利用いただけるよう、お子さんを大切にお預かりしています。保育園の送迎時やリフレッシュしたい時、急な予定が入った時など、お気軽にご利用ください。

#### 子どものイヤイヤ期ってどうすれば?

イヤイヤ期は、子どもが自己主張や我慢することを学ぼうしている成長の証です。そうだとわかっているのに、ストレスを感じてしまいますよね。まずは子どもの気持ちに寄り添い、想いを理解したことを伝えて落ち着かせてみましょう。

育児への悩みや不安はだれもが直面するものです。ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

子ども家庭総合支援センター相談窓口 ☎5994-2373(平日、8時30分~17時)

